

鎌ヶ谷市議会議員
都市・市民生活常任委員会副委員長
会派 政友会



原八郎後援会事務局 政策論議をしませんか。お気軽にご相談ください。
鎌ヶ谷市道野辺本町1-1 1-8 ☎4 4 5-3 4 6 6 <http://hara-hachirou.info/>

今月号の項目

①十二月定例議会
議案四件 報告一件全て可決

②十二月議会一般質問
・予防医療。医療・介護給付費の現状。高額医療費等問う。
・公園施設の管理状況
市制公園の桜の木の衰退状況

③(仮称)文化センター建設

④船取線 歩道の電柱移動工事始まる

⑤グランドゴルフ大会開催

⑥鎌ヶ谷市新春マラソン大会

⑦「いじめ対策の相談」

⑧脳トレいきいきサロンOB会

⑨アイディア商品開発、夢見る会
参加者募集

⑩乳幼児期子育ての大切さ

⑪原八郎のルーツ「歩」二十八回
(北海道ヒッチハイクの旅)

平成二四年も大変お世話になりました。二五年もよろしくご支援お願いします。申し上げます。

後援会会長 品田 輝雄

市政報告会のお知らせ

二月九日(土) 午前十時より
中央公民館 四階 学習室二
どなたでも。お待ちしております。

①十二月定例議会

議案四件 報告一件全て可決

②十二月議会一般質問

・国民健康保険、介護保険財政を
破綻させない種の方策を問う

高額医療の実態、介護給付費の实情、予防医療で医療費の削減ができるか。保険財政は破綻しないのか。

・市制公園の桜の木の衰退状況

市制記念公園の桜の木が枯れ始めています。桜の名所として市民に親しまれている桜の木が枯れる。原因は何か。市はどうするか。伐採した後に苗木を植えても花が咲き、再生まで数年かかる。モミジが美しい。モミジを増やし、秋の紅葉の名所にしてはどうか、と提案した。

貝柄山の親水公園は、水が汚い。浄化設備がうまく機能していない。改善の方法はある。検討を。ベンチがカビで汚れている。改善する方向で検討すると約束。

③文化センター供用開始時期が
半年ほど遅れ、三学年度末予定

ホールの天井に重いものをつるす工事が大掛かりになるため。

④歩道の電柱移動工事始まる

船取線旧千葉銀前の反対側の歩道の電柱移動工事、やっと始まる。二年ほど前、一般質問で要望し、県から東京電力に要請した。歩道の真ん中にある電柱を移動させる工事がやっと実現します。

歩道を車いすや自転車が通れない所が数

か所あり、七本の電柱が歩道の真ん中にあります。移動工事は始まったばかりですので完成がいつになるのか未定。



電柱移動工事、始まる。

⑤グランドゴルフ大会開催

第四回後援会主催のグランドゴルフ大会が市制記念公園野球場で開催予定。どなたでも参加可。

- ・日時一月三〇日(水)一〇時より
- ・参加費、五〇〇円、参加賞あり
- ・申し込み一月十五日より先着順
- ・定員六〇名、四四五―三四六六

⑥鎌ヶ谷市新春マラソン大会

一月二十日 体育館スタート

二千人を超えるランナーが、走ります。市民ボランティアのスタッフに支えられて、実施。途中での給水サービスは鎌ヶ谷市倫理法人会が行います。応援よろしく願っています。

⑦いじめ対策相談受付

小中学校の時、私もいるいろいろないじめを受けてきました。相談して下さい。いじめに対して世間は厳しい目を向けだし、表面上は収まったかのように見えます。いじめた加害者が処分を受け、少年院に送られるケースが増えています。しかし、まだ隠れていじめが行われているのも事実です。いじめられては行われないのも事実です。いじめられては行われないのも事実です。いじめられては行われないのも事実です。いじめられては行われないのも事実です。

はら はちろう

原 八郎

鎌ヶ谷市議会議員
都市・市民生活常任委員会副委員長
会派 政友会



原八郎後援会事務局 政策論議をしませんか。お気軽にご相談ください。
鎌ヶ谷市道野辺本町1-1 1-8 ☎4 4 5-3 4 6 6 <http://hara-hachirou.info/>

親に相談できなければ、私に相談して下さい。何らかの解決策を、アドバイスいたします。勇気を出しましょう。

四四五・三四六六 原 八郎まで

⑧ 脳トレいきいきサロンOB会

十一月二十一日、総合保健センターで開催。百三十名のOBが参加。脳科学の講演の後、懇親会。皆、懐かしい顔ぶれで、元気で楽しいひとときを過ごす。

厚生労働省発表。今年三百万人を超えた。八年後四百五万人、二〇二五年には四百七十万人と予測。六五歳以上の十人に一人が認知症患者。9.6%。鎌ヶ谷市は千三百二十人で5.4%が認知症。大変少ない。予防教室の成果でしょうか。

認知症患者の受託施設、グループホームでの介護給付費は一人平均二百九十三万円かかる。認知症患者が、減らされれば、介護給付費の大きな削減に繋がります。脳トレいきいきサロンは、認知症にならないための予防教室です。

OB会風景



鎌ヶ谷学習療法普及会、連絡先
小林保寿会長 443-2517

⑨ 発明・発見を夢見る会

地域振興を目指して鎌ヶ谷に新しい製品、技術の開発を目指す勉強会です。アイデアを話し合い、何かを作り出せたら、

いいなど思う人たちの会。変わり者といわれる人、発想がおかしいよと言われる人、ベンチャー企業を志す人、集まれ。少しずつ会員が増えています。知恵を持ち寄り新製品を作り出し鎌ヶ谷から、発信したい。二月九日、十時からの市政報告会に、お集まりください。

四四五・三四六六 原 八郎まで

⑩ 乳幼児の子育ての大切さ

国レベルでは子育ての重要性について、論議されていますが、真に子供の為のものは少なく、大人側の都合の観点からの論議が中心。赤ちゃんの無意識の「ほほえみ」は親からの愛情を受けるために天から授かったものです。現在の母子手帳の副読本には「添い寝、おんぶ、抱っこ、おっぱい」は大事ですよ、と書いてあります。

昭和四〇年に厚生省は保健所を通して、妊娠中のお母さんに配布する母子手帳、それと一緒に配布される副読本に中身の変更が加えられました。アメリカがミルクを輸出する為に圧力をかけてきたことに乗せられたと推測されます。「添い寝はするな、おんぶ、だっこは、ほどほどに、母乳より栄養バランスのいいミルクを推奨」という副読本がすべての母親に配られました。添い寝、抱っこ、おんぶ、おっぱいという日本の優しい育児が放棄され、昭和四〇年から西洋式に変わったわけです。

この年に生まれた子が中学三年生になった頃、校内暴力が始まったのは昭和五五年です。文部省の青少年白書に校内暴力の項目が初めて出たのもこの年です。

ユニセフが二〇〇一年に世界子供白書のメッセージで「子供の人生の最も早い時期、出生から三歳になるまでに起こる

ことがその後の子供の生活や青年期の生活に影響を与える。子供が三歳になるまでに脳の発達には完成する。との言葉が綴られています。「二つ子の魂百まで」の諺の通りです。三歳までに発達完成する脳の眼窩前頭皮質の話は次号で詳しくお伝えいたします。

「歩み」原八郎のルーツ 第二十八回 『北海道ヒッチハイクでの旅』

最近の若者を含め旅行者がヒッチハイクをするという事はほとんどなくなりました。昭和四〇年から六〇年代頃まで、旅行者が観光地を移動するのに道路の左側に立ち、手を挙げて車を止める光景が頻繁に見られた。

私も層雲峡でレンタサイクルを営業していた四〇年から五〇年代に秋のシーズンが終わり、店じまいをする一週間ほど前に、国道三九号線からヒッチハイクで北海道内を旅行した。乗用車やトラックと様々であったが快く乗せてくれた。今思えば有難く感謝に堪えません。景色のいいところで、止めてもらい、写真を撮り、また別の車を止める。どこでも気に入ったところで降りてもらおう。丁寧に敬礼を述べて別れます。

国道三九号線層雲峡より石北峠、北見網走方面へ向かい、道東を旅することが多かった。宿は午後三時ころその日に行けそうな所の公的宿舎を電話で探す。シーズンオフだから心配なく泊まれた。

いくつか事例を記します。サロマ湖畔の秋はホタテの貝柱の乾燥が盛んで、港近くの敷地に全面にポイルした貝柱が干してある。話しかけて試食させてもらうのが嬉しかった。サロマ湖に沈む夕日は美しい。能取湖のサンゴ草の真っ赤な景色を楽しみ、網走方面へ向かう。知床、そして野付半島のトド原へ。海水に浸食され、原生林のエゾ松の枯れた樹があちこちに倒れ、異様な景色であったが、今は残念ながら面影もない。次号に続く